

平成30年第2回大仙市議会定例会会議録第1号

---

平成30年5月31日（木曜日）

---

議事日程第1号

平成30年5月31日（木曜日）午前10時03分開議

---

第1 会議録署名議員の指名

第2 会期の決定（21日間）

第3 議長報告

- ・専決処分報告（法第180条関係）
- ・平成29年度大仙市継続費繰越計算書
- ・平成29年度大仙市繰越明許費繰越計算書（一般会計）
- ・平成29年度大仙市繰越明許費繰越計算書（簡易水道事業会計）
- ・平成29年度大仙市事故繰越し繰越計算書
- ・議会動静報告書

第4 市政報告

第5 議案第68号 教育委員会教育長の任命について  
(説明・質疑・討論・表決)

第6 議案第69号 教育委員会委員の任命について (説明・質疑・討論・表決)

第7 議案第70号 中仙公民館清水分館新築（建築）工事請負契約の締結について  
(説明・質疑・委員会付託・委員長報告・質疑・討論・表決)

第8 議案第71号 大仙市議会議員及び大仙市長の選挙における選挙運動に要する費用の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について (説明)

第9 議案第72号 大仙市モーテル類似旅館規制条例の一部を改正する条例の制定について (説明)

第10 議案第73号 大仙市犯罪被害者等見舞金支給条例の一部を改正する条例の制定について (説明)

- 第 1 1 議案第 7 4 号 大仙市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について (説 明)
- 第 1 2 議案第 7 5 号 辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定について (説 明)
- 第 1 3 議案第 7 6 号 平成 3 0 年度大仙市一般会計補正予算 (第 1 号) (説 明)
- 

出席議員 ( 2 8 人)

|               |               |               |
|---------------|---------------|---------------|
| 1 番 高 橋 幸 晴   | 2 番 小笠原 昌 作   | 3 番 三 浦 常 男   |
| 4 番 佐 藤 隆 盛   | 5 番 挽 野 利 恵   | 6 番 秩 父 博 樹   |
| 7 番 石 塚 柏     | 8 番 富 岡 喜 芳   | 9 番 本 間 輝 男   |
| 1 0 番 藤 田 和 久 | 1 1 番 佐 藤 文 子 | 1 2 番 小 山 緑 郎 |
| 1 3 番 小 松 栄 治 | 1 4 番 後 藤 健   | 1 5 番 佐 藤 育 男 |
| 1 6 番 古 谷 武 美 | 1 7 番 児 玉 裕 一 | 1 8 番 佐 藤 芳 雄 |
| 1 9 番 高 橋 徳 久 | 2 0 番 橋 本 五 郎 | 2 1 番 渡 邊 秀 俊 |
| 2 2 番 佐 藤 清 吉 | 2 3 番 金 谷 道 男 | 2 4 番 大 山 利 吉 |
| 2 5 番 鎌 田 正   | 2 6 番 高 橋 敏 英 | 2 7 番 橋 村 誠   |
| 2 8 番 茂 木 隆   |               |               |

---

欠席議員 ( 0 人)

---

遅刻議員 ( 1 人)

7 番 石 塚 柏

早退議員 ( 0 人)

---

説明のため出席した者

|         |         |                  |         |
|---------|---------|------------------|---------|
| 市 長     | 老 松 博 行 | 副 市 長            | 佐 藤 芳 彦 |
| 副 市 長   | 西 山 光 博 | 教 育 長            | 吉 川 正 一 |
| 代表監査委員  | 福 原 堅 悦 | 上下水道事業者<br>管 理 者 | 今 野 功 成 |
| 総 務 部 長 | 舩 谷 祐 幸 | 企 画 部 長          | 五十嵐 秀 美 |
| 市 民 部 長 | 佐 川 浩 資 | 健康福祉部長           | 加 藤 実   |

|             |         |                        |         |
|-------------|---------|------------------------|---------|
| 農 林 部 長     | 福 田 浩   | 経 済 産 業 部 長            | 高 橋 正 人 |
| 建 設 部 長     | 古 屋 利 彦 | 災 害 復 旧 事 務 所 長        | 進 藤 孝 雄 |
| 病 院 事 務 長   | 富 樫 公 誠 | 教 育 指 導 部 長            | 高 野 一 志 |
| 生 涯 学 習 部 長 | 安 達 成 年 | 総 務 部 次 長 兼<br>総 務 課 長 | 福 原 勝 人 |

---

議会事務局職員出席者

|         |         |     |         |
|---------|---------|-----|---------|
| 局 長     | 加 藤 博 勝 | 参 事 | 齋 藤 孝 文 |
| 参 事     | 進 藤 稔 剛 | 主 幹 | 富 樫 康 隆 |
| 主 席 主 査 | 佐 藤 和 人 |     |         |

---

午前 9 時 5 9 分

○議長（茂木 隆） 皆様おはようございます。

開議に先立ちまして、表彰状の伝達を行います。

昨日 5 月 3 0 日に開催されました第 9 4 回全国市議会議長会定期総会において、高橋幸晴君、佐藤隆盛君、小松栄治君、佐藤清吉君が議員在職 1 5 年以上の功労により表彰されましたので、その表彰状の伝達をいたします。

表彰された皆様は、演壇の前までお進みください。

【表彰状伝達】

○議長（茂木 隆） 以上をもちまして表彰状の伝達を終了いたします。

---

午前 1 0 時 0 3 分 開 会

○議長（茂木 隆） これより平成 3 0 年第 2 回大仙市議会定例会を開会いたします。

市長から招集の挨拶があります。老松市長。

【老松市長 登壇】

○市長（老松博行） 皆さんおはようございます。

本日、平成 3 0 年第 2 回大仙市議会定例会を招集いたしましたところ、議員各位におかれましては、ご参集をいただきまして誠にありがとうございます。

今次定例会におきましてご審議をお願いいたします案件は、人事案 2 件、条例案 4 件、単行案 2 件、補正予算案 1 件の合計 9 件であります。

また、今月１８日からの大雨の被害状況を現在調査中であり、準備が整い次第、災害復旧に係る補正予算を追加提案させていただきたいと存じます。

各案件につきまして、よろしくご審議賜りますようお願い申し上げまして、招集の挨拶とさせていただきます。

【老松市長 降壇】

---

午前１０時０４分 開 議

○議長（茂木 隆） これより本日の会議を開きます。

遅刻の連絡があったのは、７番石塚柏君であります。

---

○議長（茂木 隆） 本日の議事は、議事日程第１号をもって進めます。

---

○議長（茂木 隆） 日程第１、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第８８条の規定により、議長において２０番橋本五郎君、２１番渡邊秀俊君、２２番佐藤清吉君を指名いたします。

---

○議長（茂木 隆） 日程第２、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。今期定例会の会期は、本日から６月２０日までの２１日間としたいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（茂木 隆） ご異議なしと認めます。よって、会期は２１日間と決定いたしました。

---

○議長（茂木 隆） 次に、日程第３、この際、諸般の報告をいたします。

議会の委任による専決処分報告と平成２９年度大仙市継続費繰越計算書、一般会計並びに簡易水道事業会計の平成２９年度大仙市繰越明許費繰越計算書及び平成２９年度大仙市事故繰越し繰越計算書が市長から提出されております。

また、３月定例会初日から昨日までの議会動静報告書を、あわせて別添お手元に配付のとおり報告いたします。

---

○議長（茂木 隆） 次に、日程第４、市長から市政報告の申し出がありますので、これを許します。老松市長。

【老松市長 登壇】

○市長（老松博行） 平成３０年第２回大仙市議会定例会に当たり、諸般の状況について申し上げます。

はじめに、５月１８日から１９日の大雨災害による被害状況についてであります。

前線を伴った低気圧の影響により、５月１８日の降り始めからの雨量が、協和地域で２７９ミリを観測したほか、市内全地域で１５０ミリ以上を観測しております。

本市では、１８日午前９時に災害警戒対策室を設置し、午後４時３０分に災害警戒対策部、午後５時３０分に災害対策本部へ格上げしております。内水対策をはじめ、避難勧告の発令、避難所の開設、交通規制など、細心の注意を払い、早め早めの対策に努めたところであります。

避難勧告については、１，７４１世帯４，７６１人に発令し、市内１３カ所に最大で２７世帯４９人が避難しております。

現段階で把握している被害状況については、人的被害はないものの、床下浸水が住宅８棟を含め１８棟、農作物の冠水被害が４２４ヘクタールなどとなっておりますが、引き続き詳細な調査を行い、まとめ次第、報告させていただきます。

なお、住宅等の浸水被害を受け、支給要件に該当する方への見舞金については、５月２２日から支給を開始し、２３日までに完了しております。

次に、昨年度二度にわたり発生しました豪雨災害に伴う災害復旧対策の進捗状況についてであります。

災害復旧事業については、４月から１２人体制となりました災害復旧事務所において、国の補助事業として採択された公共土木施設をはじめ、農地、農業用施設、林道の災害復旧及び県補助の治山事業を実施しております。

国の査定決定後の事業箇所は、全体で１７７カ所、工事費で１９億１，６９６万円であり、このうち４月末までの発注箇所は１０８カ所、率にして６１パーセント、また、発注額は９億１，５９３万円、率にして４８パーセントであります。残る６９カ所についても速やかな業務実施に努めてまいります。

また、本年６月に国の査定を受ける予定となっております、地すべりを起因とした道路災害３カ所については、現在も通行止めの規制を継続しております。このうち協和地

域の宮田又線につきましては、集落と国道４６号を結ぶ唯一の路線で、迂回路の距離が長く、住民の皆様の生活に多大な影響を及ぼしていることから、早期解決に向け、今次定例会に災害復旧に係る予算の補正をお願いしております。残る２カ所については、国の交付金が決定になり次第、予算の補正をお願いしたいと考えております。

引き続き、災害復旧を最優先に捉え、市民の皆様のご不便とご心配を解消するため、一日も早い復旧に向けて努力してまいります。

次に、花火産業構想の進捗状況についてであります。

花火伝統文化継承資料館、愛称「はなび・アム」については、２カ年にわたり建設工事を進めてまいりましたが、予定どおり本日５月３１日をもって工事が完成し、６月１６日には竣工式を予定しております。

また、４月には、新たに４人体制の専任部署を勤労青少年ホームに設置し、８月５日の開館に向け、準備作業を進めております。

なお、資料館開館後は、来館者用の駐車スペースを確保するため、勤労青少年ホームの解体工事に着手するとともに、資料館の目玉の一つであります「はなびシアター」の映像コンテンツの充実を図るため、「第９２回全国花火競技大会大会提供」の映像制作を行うこととしており、今次定例会に関連予算の補正をお願いしております。

おみやげ商品ブランド開発については、地元業者と連携を図り、市内の農林水産物を原料とした銘菓や漬物、燻製など７商品を、統一ブランド「秋田・大仙 せんのぜん」として販売しております。このブランド名は様々な食が並ぶ様子をお膳と表現し、大仙市の「せん」と続けて韻を踏むことで覚えやすい響きとしたものであります。各商品は、４月７日よりＪＲ大曲駅２階の大仙市観光情報センター「グランポール」で販売されており、商品のラインアップや取扱店舗の拡大とともに、セット販売用の化粧箱制作など販売力強化を進め、本市の定番おみやげ商品としての確立を目指してまいります。

次に、秋田新幹線に関する要望活動についてであります。

秋田新幹線は、平成９年３月に開業して以来、秋田県と首都圏、仙台市、盛岡市等を結ぶ路線として、産業活動、経済活動、観光誘客、移住定住など、地域活力の維持・向上や地方創生の取り組みを推進する上で必要不可欠な役割を果たしております。

しかしながら、秋田新幹線は急峻な奥羽山脈の山岳地帯を横断するため、豪雨や豪雪、強風などの自然災害による輸送障害のリスクを抱え、度々安全運行や定時性に支障を来している状況にあります。

こうした状況を解消するため、東日本旅客鉄道株式会社では、平成２７年度から２カ年にわたって現地調査を実施し、岩手県側の赤湊から秋田県側の田沢湖までの防災対策トンネルの整備を検討していると伺っており、安全性の向上や定時運行による経済的効果も期待されております。

今般、沿線及び近隣自治体、並びに経済団体などで構成される防災対策トンネルの実現に向けた期成同盟会を立ち上げ、県とも協働で要望活動を行ってまいりたいと考えており、今次定例会に関連予算の補正をお願いしているほか、本日の本会議終了後に議員説明会を開催していただき、概要をご説明することとしております。

次に、主な部局ごとに諸般の報告を申し上げます。

はじめに、総務部関係についてであります。

「大学卒業程度」の採用試験については、新たに県外在住者で一定の社会経験がある移住希望者２名程度のほか、一般事務職員、建築技術職員など合わせて２５名程度の採用を予定しており、７月２２日に一次試験を実施することとしております。

また、「短期大学及び高校卒業程度」の採用試験については、新たに障害者手帳等を所持し一定の要件を満たす者１名程度のほか、一般事務職員、土木技術職員など合わせて１０名程度の採用を予定しております。

試験日程や募集要件など、詳細については、７月１日発行の市広報及び市ホームページで公表することとしております。

「明治１５０年事業」については、５月１５日から１２月１日までの間、大仙市アーカイブズで開催している企画展をはじめ、本市の近代化を主要テーマに設定したシンポジウムを４回開催するほか、市内の文化的遺産を探訪するヘリテージツアーを３回開催することとしております。

座間市との災害時相互応援協定に基づく「第１３回災害対策連絡会議」については、５月１１日に座間市長をはじめ関係者６人が来訪し、本市において開催しております。両市において本年１月２３日に実施した「いっせい防災行動訓練シェイクアウト」の実施状況や各イベント警備の状況、気象情報サービスなど災害対策についての意見交換を行い、協力体制を再確認するとともに、整備中の「大曲仙北広域市町村圏組合消防本部・大曲消防署」の視察を行っております。

次に、企画部関係についてであります。

「イベント民泊事業」については、かねてから宿泊施設の不足が見込まれる全国花火

競技大会にあわせ、本年度から試行的に実施することとしており、５月１６日から６月３０日までの間、宿泊先の提供者を募集し、その結果を踏まえ、７月に宿泊者の募集を行う予定であります。イベント民泊は、宿泊施設不足を解消する有効な手段の一つであり、将来的には交流人口や観光消費の拡大に結びつけたいと考えております。詳細については、５月１６日発行の市広報並びに市ホームページでお知らせしております。

「ふるさと納税」については、平成２９年度の寄附額が約３，０００万円、前年度と比較して２，０００万円以上増加し、平成２０年度の制度開始以来、過去最高額となっております。今後は、寄附しやすい金額の設定や地域色豊かな返礼品の充実をより一層図るとともに、自治体を応援する制度趣旨を念頭に、寄附者との継続的なつながりを維持する取り組みにも力を入れてまいります。

「地域おこし協力隊」及び「移住コーディネーター」については、４月３日に辞令交付を行っております。

協力隊については、新たに３人を増員し４人体制となっており、市民とのふれ合いを通し、移住者の視点で本市の魅力を市内外へ広く発信する活動に取り組んでおります。

また、本年度から新たに採用したコーディネーター１人については、移住希望者を対象に、移住体験応援事業の案内、移住に関する相談などを行うとともに、無料職業紹介所の開設に向けて準備を進めております。今後は相互に連携を図り、より一層、移住促進につなげてまいりたいと考えております。

シティプロモーション戦略事業については、人材や自然など本市独自の地域資源をこれまで以上に活用し、「大仙らしさ」や「大仙の魅力」を市内外に広く発信するものであり、この４月に広報広聴課を新設しております。インバウンドを含めた交流人口の拡大や移住定住の促進を期待しており、今次定例会にＰＲ強化に係る予算の補正をお願いしております。

次に、市民部関係についてであります。

廃棄物処理の広域化については、大曲仙北広域市町村圏組合に設置した準備室において、平成３１年４月の広域化に向けた関係機関との協議を進めており、このたび「廃棄物処理広域化基本構想」が完成したことから、本日の本会議終了後、議員説明会を開催し、議員各位に基本構想の概要を説明する予定としております。

次に、健康福祉部関係についてであります。

高齢者支援については、社会福祉法人ウォームハートが入所待機の緩和を図るため、



大曲地域花館地区に特別養護老人ホーム４０床の整備を計画しており、市の「大型公益施設整備事業補助金等交付要綱」による事前協議があったことから、同要綱による財政支援を行うこととし、今次定例会に予算の補正をお願いしております。

子育て支援については、４月に社会福祉法人大空大仙が協和保育園と船岡保育園を統合した認定こども園「協和まほろばこども園」を開設しております。これにより、市内８地域全てに認定こども園が設置され、就学前の教育・保育の充実が図られるものと期待しております。

次に、農林部関係についてであります。

「大豆産地化推進事業」については、６月上旬からの播種作業に向けた耕起作業を概ね終了しております。現在、個々の農家から提出された平成３０年度営農計画書を取りまとめておりますが、大豆の栽培面積は、昨年度より２４ヘクタール増加し、１，２００ヘクタールとなる見通しであり、関係機関と連携して収量及び品質向上への取り組みを推進してまいります。

本格栽培３年目を迎える園芸メガ団地のトマト栽培については、５月５日に定植作業を終え、６月下旬の初出荷に向けて１０４棟のハウスで本年度の栽培が開始されております。

「畜産・酪農収益力強化整備等特別対策」については、協和地域稲沢地区で畜産経営の規模拡大を目指す農業者が実施する牛舎整備に対し、今般、国の事業採択があったことから、今次定例会に予算の補正をお願いしております。

次に、経済産業部関係についてであります。

ハローワーク大曲管内の本年３月に卒業した高校生の就職状況については、求職者３６２人が就職し、就職率は１００パーセントとなっております。このうち、県内就職者は２５７人で全体の７１パーセントを占め、県平均よりも２．６ポイント高い数値となっております。若者の地元定着を、より一層促進するため、５月２９日に大仙市商工会へ早期の求人票提出を要請しており、また、大曲商工会議所については、６月４日に要請してまいりたいと考えております。

「大仙市企業インターンシップ事業」については、本年度から従来の対象大学に加え、看護及び介護福祉に関する大学や栄養短期大学、職業能力開発短期大学校などの専門職を目指す学生も対象として参加を呼びかけており、市内の企業に対しても学生のインターンシップ受け入れの協力をお願いしております。

企業誘致については、平成２９年度に実施した工業団地の適地調査で、秋田自動車道インターチェンジ周辺や既存工業団地周辺の候補地から、１９項目の総合評価で選定した最適地を整備することとし、今次定例会に測量に係る予算の補正をお願いしているほか、本日の本会議終了後、議員各位に概要を説明する予定としております。

去年の「国際花火シンポジウム」を継承するイベントとして、５月１２日に開催された「大曲の花火ー春の章ー」については、天候にも恵まれ、「世界の花火 日本の花火」をテーマに、海外で活躍する花火業者や地元の花火師などにより約８千発の花火が打ち上げられ、多くの皆様から素晴らしい花火の共演を楽しんでいたところであります。

次に、建設部関係についてであります。

４月１７日に大曲地域の姫神橋において、橋の欄干の基礎部分からコンクリート片が剥がれ落ちる事故が発生しております。幸い、けが人や物損等の被害はありませんでしたが、橋りょうの状態を把握するため、専門業者による緊急点検と危険箇所の応急対策を実施したほか、橋りょう下部への立ち入りを禁止とする対策を講じておりますが、はく落防止ネットの設置など、追加の安全対策費として、今次定例会に予算の補正をお願いしております。

道路維持修繕事業については、４月から８人体制で神岡地域、西仙北地域、協和地域及び南外地域の道路修繕を行う「西部道路維持班」を新設しており、道路修繕を迅速かつきめ細やかに実施するよう努めております。

平成２９年度に策定した「大仙市立地適正化計画」については、都市計画マスタープランの一部と位置付け、本年３月２６日に公表しており、八つの地域拠点の形成と、これらを結ぶ多極ネットワーク型コンパクトシティの考え方により、地域生活の利便性の維持や向上を図り、住み慣れた地域に住み続けられる地域づくりを進めております。

次に、上下水道局関係についてであります。

「上下水道お客様センター」については、上下水道料金に関する受付やメーター検針、料金収納などの一連の業務を株式会社トータルオフィスマネジメントに委託し、４月に上下水道局１階に開設しております。事務の効率化と、より一層のサービス向上が期待できるほか、料金については、新たにコンビニエンスストアや郵便局窓口での支払いが可能となり、利便性の向上が図られております。

次に、教育委員会関係についてであります。

「大曲中学校水泳プール改築事業」については、本年度に既存プールを解体し、来年度に新プールを建設する予定でありましたが、本年度、国の交付金事業として採択されたことから、新プール建設を前倒しし、2カ年事業として来年7月上旬の完成を目指しており、今次定例会に関連予算の補正をお願いしております。地域の活性化に寄与できる子どもの育成を目指した「大仙ふるさと博士育成事業」については、本年3月末で2,889人が認定を受けております。昨年度以上に多くの事業所や市関係施設からご協力をいただき、5月1日には訪問・体験先リストを更新しております。

大仙ふるさと博士の英語版となる「グローバルジュニア・マイスター育成事業」については、日頃のALTとの交流に加え、国際教養大学の留学生との交流、インターナショナルデーなどの学校行事での交流を活かした取り組みが見られ、3月末で217人が認定を受けております。

国指定名勝の旧池田氏庭園については、現在も年次計画による修復事業を続けておりますが、庭園中央部に位置する主要な建造物の修復がほぼ完了したことから、5月19日以降、常時公開を開始しております。公開日から2日間は、一般公開期間の拡大を記念して庭園内のライトアップのほか、特産品の販売やご当地グルメ、地酒の提供を行っております。今後も市民の皆様をはじめ、各方面に対し、誘客に向けた働きかけを行ってまいります。

昨日開催されました全国共通スポーツイベントの「チャレンジデー」については、今回で6回目の参加となり、対戦相手は「香川県丸亀市」でありました。スポーツ団体、学校、企業、商業施設など多方面からの賛同をいただき、結果は、本市の参加率が92.4パーセント、丸亀市が93.9パーセントとなり、惜しくも敗戦となっております。

最後に、平成29年度の一般会計、特別会計及び企業会計の決算概要について申し上げます。

一般会計については、翌年度に繰り越す財源を除いた実質収支が、約8億円の黒字決算となる見込みであります。これは、災害復旧や除排雪の経費が特別交付税に反映され、合併後、最大の交付額となったことが主な要因であります。歳出において20億円ほどの災害復旧事業費が翌年度に繰り越しとなり、これに必要な一般財源が3億2,000万円ほどになることから、黒字幅は、昨年度に比べ2億8,000万円ほど縮小する見込であります。

国民健康保険事業特別会計をはじめとする特別会計については、全てにおいて実質収

支がゼロまたは黒字であり、企業会計の収益的収支における純利益は、水道事業会計で約２億３，０００万円、簡易水道事業会計で約４，４００万円、市立大曲病院事業会計で約１，７００万円となっております。

以上、諸般の状況をご報告申し上げましたが、これまで申し上げた以外のものについては、別添のとおりご報告させていただきます。

今後とも市民の皆様並びに議員各位のご理解とご支援を賜りますようお願いを申し上げます、市政報告とさせていただきます。

【老松市長 降壇】

---

【吉川教育長 退室】

○議長（茂木 隆） 次に、日程第５、議案第６８号を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。老松市長。

【老松市長 登壇】

○市長（老松博行） 議案第６８号、教育委員会教育長の選任について、ご説明申し上げます。

教育委員会教育長の吉川正一氏の任期が、来たる６月３０日をもって満了となりますが、同氏を再任するため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第４条第１項の規定により、議会の同意を求めるものであります。

なお、任期は７月１日から平成３３年６月３０日までの３年であります。

以上、ご説明申し上げましたが、よろしくご審議の上、ご同意賜りますようお願い申し上げます。

【老松市長 降壇】

○議長（茂木 隆） これより質疑を行います。質疑ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（茂木 隆） 質疑なしと認めます。

お諮りいたします。本件については、会議規則第３７条第３項の規定により、委員会の付託を省略いたしたいと思います。これにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（茂木 隆） ご異議なしと認めます。よって本件については、委員会の付託を省略することに決しました。

これより討論を行います。討論はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(茂木 隆) 討論なしと認めます。

これより議案第68号を採決いたします。本件は、同意と決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(茂木 隆) ご異議なしと認めます。よって本件は、同意することに決しました。

【吉川教育長 入室】

---

○議長(茂木 隆) 次に、日程第6、議案第69号を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。老松市長。

【老松市長 登壇】

○市長(老松博行) 議案第69号の教育委員会委員の任命について、ご説明申し上げます。

教育委員会委員の<sup>ふとうしんいち</sup>風登森一氏の任期が、来たる6月30日をもって満了しますが、同氏を再任するため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第2項の規定により、議会の同意を求めるものであります。

なお、任期は7月1日から平成34年6月30日までの4年であります。

以上、ご説明申し上げましたが、よろしくご審議の上、ご同意賜りますようお願い申し上げます。

【老松市長 降壇】

○議長(茂木 隆) これより質疑を行います。質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(茂木 隆) 質疑なしと認めます。

お諮りいたします。本件については、会議規則第37条第3項の規定により、委員会の付託を省略いたしたいと思います。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(茂木 隆) ご異議なしと認めます。よって本件については、委員会の付託を省略することに決しました。

これより討論を行います。討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（茂木 隆） 討論なしと認めます。

これより議案第 69 号を採決いたします。本件は、同意と決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（茂木 隆） ご異議なしと認めます。よって本件は、同意することに決しました。

---

○議長（茂木 隆） 次に、日程第 7、議案第 70 号を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。舩谷総務部長。

【舩谷総務部長 登壇】

○総務部長（舩谷祐幸） 議案第 70 号、中仙公民館清水分館新築（建築）工事請負契約の締結について、ご説明申し上げます。

資料ナンバー 1、議案書の 3 ページをご覧ください。

本案は、中仙公民館清水分館の新築工事に係る請負契約につきまして、荒屋舗建設・高吉建設特定建設工事共同企業体に 1 億 7, 128 万 8 千円で工事を発注することについて、大仙市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の規定に基づき、議会の議決をお願いするものであります。

以上、ご説明申し上げましたが、よろしくご審議の上、ご承認賜りますようお願い申し上げます。

【舩谷総務部長 降壇】

○議長（茂木 隆） これより質疑を行います。質疑はありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（茂木 隆） 質疑なしと認めます。

ただいま議題となっております議案第 70 号は、教育福祉常任委員会に付託いたします。

この際、常任委員会審査のため、暫時休憩いたします。再開時刻は後程ご連絡いたします。

午前 10 時 37 分 休 憩

.....

午前 11 時 44 分 再 開

○議長（茂木 隆） 休憩前に引き続き、会議を開きます。

---

○議長（茂木 隆） 日程第7、議案第70号を再び議題といたします。

本件に関し、委員長の報告を求めます。教育福祉常任委員長13番小松栄治君。

（「はい、議長」と呼ぶ者あり）

○議長（茂木 隆） はい、13番。

【13番 小松栄治議員 登壇】

○教育福祉常任委員長（小松栄治） それでは、報告いたします。

休憩前の本会議において当委員会に付託になりました事件につきまして、本会議休憩中に委員会を開催し、所管関係部長等の出席を求めて慎重審査いたしましたので、その経緯と結果についてご報告いたします。

議案第70号「中仙公民館清水分館（新築）工事請負契約の締結について」の当局からの内容説明に対しまして、委員から「設置される多目的トイレについて、人口肛門造設者に対応したオストメイト対応トイレを設置する予定はあるか。」との質疑がありました。これに対しまして当局より「オストメイト対応トイレの設置に関しては確認していないが、要望があれば検討したい。」との答弁がありました。

また、委員から「駐車場スペースが少ないように思えるが、各種のイベントなど支障は出ないのか。」との質疑があり、これに対しまして当局より「これまでのイベントなどの実績から支障の出ないスペースは確保している。」との答弁がありました。

また、委員から「総合評価点とは、どのように算出されるものなのか。」との質疑がありました。これに対しまして当局より「価格評価点のほかに地域貢献度など、価格以外の評価点の合計で算出されるものであり、今回は価格以外の部分の評価が高く、選定された。」との答弁がありました。

ほかに2、3の質問がありましたが、討論はなく、採決の結果、出席委員の一致をもちまして、本件は原案のとおり可決すべきものと決した次第であります。

以上で報告を終わります。

○議長（茂木 隆） ただいまの委員長報告に対する質疑を行います。質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（茂木 隆） 質疑なしと認めます。

【 1 3 番 小松栄治議員 降壇】

○議長（茂木 隆） これより討論を行います。討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（茂木 隆） 討論なしと認めます。

これより、議案第 7 0 号を採決いたします。本件に対する委員長報告は原案可決であります。本件は、委員長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（茂木 隆） ご異議なしと認めます。よって本件は、原案のとおり可決されました。

---

○議長（茂木 隆） 次に、日程第 8、議案第 7 1 号から日程第 1 3、議案第 7 6 号までの 6 件を一括して議題といたします。

提案理由の説明を求めます。舩谷総務部長。

【舩谷総務部長 登壇】

○総務部長（舩谷祐幸） はじめに、議案第 7 1 号、大仙市議会議員及び大仙市長の選挙における選挙運動に要する費用の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定につきまして、ご説明申し上げます。

お手元の資料ナンバー 1、議案書の 4 ページと 5 ページをお願いいたします。

本案は、公職選挙法が改正され、市議会議員選挙においても選挙運動ビラを頒布することができることとされたことに伴い、当該ビラの作成について、無料とするものであります。

所要の経過措置を設け、公職選挙法の一部を改正する法律の施行日であります平成 3 1 年 3 月 1 日から施行するものであります。

続きまして、議案第 7 2 号、大仙市モーテル類似旅館規制条例の一部を改正する条例の制定につきまして、ご説明申し上げます。

議案書の 6 ページと 7 ページをお願いいたします。

本案は、旅館業法の一部を改正する法律が施行されることに伴い、同法の規定を引用している本条例において所要の文言整理を行うもので、公布の日から施行するものであります。

続きまして、議案第 7 3 号、大仙市犯罪被害者等見舞金支給条例の一部を改正する条



例の制定につきまして、ご説明申し上げます。

議案書の 8 ページと 9 ページをお願いいたします。

国の犯罪被害者等給付金支給制度において、給付金の支給要件が見直されたことに伴い、本市犯罪被害者等見舞金においても所要の改正を行うものであります。

内容といたしましては、被害者と加害者との間に親族関係がある場合の支給制限について、加害者との親族関係が破綻している場合などにおいては、支給制限を行わないこととするものであります。

また、加害者が心神喪失の状態で犯罪行為を行った場合につきましても、支給制限を行わないこととするものであります。

これらの改正は、所要の経過措置を設け、公布の日から施行するものであります。

続きまして、議案第 74 号、大仙市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定につきまして、ご説明申し上げます。

議案書の 10 ページと 11 ページをお願いいたします。

本案は、放課後児童健全育成事業、いわゆる放課後児童クラブであります。この運営基準について、参酌基準であります省令が改正されたことに伴い、放課後児童クラブの支援員の資格要件を見直すものであります。

内容といたしましては、支援員の資格要件において、有効な教員免許状を有する者を対象とすることを明文化するものであります。

また、専門職大学の制度化に伴う規定を整備するほか、5 年以上放課後児童クラブの従事経験があり、市長が適当と認める者についても支援員とすることができることとするものであります。

これらの改正は、一部を除き、公布の日から施行するものであります。

続きまして、議案第 75 号、辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定につきまして、ご説明申し上げます。

議案書の 12 ページから 17 ページまでをお願いいたします。

本案は、中仙地域大神成地区において、辺地対策事業債を活用し、<sup>むらさきじまかみのやま</sup>紫嶋上ノ山線及び山<sup>やままわり</sup>回 1 号線の改良舗装事業を実施するため、新たに辺地に係る公共的施設の総合整備計画を策定することについて、辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律第 3 条第 1 項の規定により、議会の議決をお願いするものであります。

続きまして、議案第76号、平成30年度大仙市一般会計補正予算（第1号）につきまして、ご説明申し上げます。

お手元の資料ナンバー2、大仙市補正予算〔6月補正〕をご覧ください。

1ページをお願いいたします。

今回の補正予算は、国の交付金内定に伴う橋りょうや通学路の整備事業、また、昨年の大雨災害に係る災害復旧事業のほか、国庫補助事業の採択による大曲中学校水泳プール改築事業に係る経費などについて補正をお願いするもので、歳入歳出予算の総額にそれぞれ7億2,290万4千円を追加し、補正後の予算総額を454億6,410万4千円とするものであります。

4ページをお願いいたします。

継続費補正につきましては、大曲中学校水泳プール改築事業費について継続費の設定をお願いするものであります。

それでは、補正予算の概要につきまして、事項別明細書によりまして、歳入から順にご説明申し上げます。

8ページをお願いいたします。

14款国庫支出金は、道路橋りょう災害復旧費負担金、防災・安全社会資本整備交付金及び学校施設環境改善交付金などとして6,969万3千円の補正、15款県支出金は、地域密着型サービス施設整備事業費補助金、畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業費補助金として1億6,812万円の補正、17款寄附金は、教育費寄附金として、30万円の補正、19款繰越金は、前年度繰越金として1億9,819万1千円の補正、20款諸収入は、コミュニティ助成事業助成金及び医療法人道真会基金返還金として、2,250万円の補正、21款市債は、介護保険施設整備事業債、橋りょう長寿命化対策事業債及び中学校プール整備事業債などとして2億6,410万円の補正であります。

次に、歳出につきまして、ご説明申し上げます。

10ページをご覧ください。

2款総務費は、8,702万1千円の補正であります。

主な内容といたしまして、総務一般管理費は、嘱託職員の配置増に伴う賃金及び共済費に係る経費としまして2,289万7千円の補正、財産管理費は、普通財産として医療法人道真会に貸し付けております太田診療所の空調設備について、設備の劣化により水漏れ等の不具合が生じていることから、改修工事費として5,250万6千円の補正

であります。

3 款民生費は、2 億 4 6 0 万円の補正であります。

主な内容といたしまして、介護保険施設整備事業費補助金は、特別養護老人ホームの整備を行う事業者に対する補助金として 8, 5 3 8 万円の補正、地域密着型サービス事業所整備事業費補助金は、認知症高齢者グループホーム及び小規模多機能型居宅介護事業所の整備を行う事業者に対する補助金として 1 億 1, 7 6 0 万円の補正であります。

1 2 ページになります。

6 款農林水産業費は、畜産業費補助金として、国の畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業を活用した繁殖牛舎の建設及び県の大規模肉用牛団地整備事業を活用した繁殖雌牛導入事業に対する補助金 5, 2 0 2 万円の補正であります。

7 款商工費は、2, 2 9 5 万 1 千円の補正であります。

主な内容といたしまして、工業団地管理費は、企業進出の受け皿となる新たな工業団地を整備するため、地形測量業務に係る経費としまして 5 1 3 万円の補正、協和地区温泉管理費は、協和地域の四季の湯について、老朽化によりまして浴室天井の一部が落下していることから、天井板の張替工事に係る経費としまして 9 9 7 万 4 千円の補正であります。

1 4 ページになります。

8 款土木費は、1 億 7, 3 0 5 万円の補正であります。

主な内容といたしまして、橋りょう維持費は、先月、大曲地域の姫神橋からコンクリート片が剥落したことに伴う緊急点検及び剥落防止ネット設置に係る経費として 2, 6 8 1 万 8 千円の補正、岩瀬・湯野沢地区宅地造成事業費は、国が実施します協和地域の岩瀬・湯野沢地区堤防整備に伴い、移転対象となる方々の集団移転先の住宅団地造成に係る用地取得及び造成工事などの経費として 9, 7 0 1 万 2 千円の補正であります。

1 0 款教育費は、1 億 1, 6 1 9 万 2 千円の補正であります。

主な内容といたしまして、大曲中学校水泳プール改築事業費は、国庫補助採択に伴うプール改築に係る経費として、8, 5 3 8 万 8 千円の補正、花火伝統文化継承資料館等整備事業費は、資料館横の勤労青少年ホーム解体工事に係る経費としまして 1, 9 5 5 万 7 千円の補正、花火伝統文化継承資料館管理費は、誘客と来館者の満足度向上を目指し、はなびシアターに映写する大会提供花火の映像制作に係る経費としまして

1, 094万7千円の補正であります。

16ページになります。

11款災害復旧費は、6, 707万円の補正であります。

内容といたしまして、道路橋りょう災害復旧事業費（単独分）及び河川災害復旧事業費（単独分）は、昨年の大雨災害に係る復旧事業のうち、29年度からの繰越事業として実施する補助工事に関連する単独事業費と、昨年度に実施できなかった被災箇所の復旧事業費として、それぞれ1, 418万2千円及び1, 760万5千円の補正、また、道路橋りょう災害復旧事業費（補助分）は、昨年の大雨災害により地すべりが発生し、通行止めになっている協和地域の宮田又線の災害復旧事業に係る経費として3, 528万3千円の補正であります。

以上、各議案についてご説明申し上げましたが、よろしくご審議の上、ご承認賜りますようお願いを申し上げます。

【舩谷総務部長 降壇】

---

○議長（茂木 隆） これにて、本定例会に上程された議案についての説明が終了いたしました。

---

○議長（茂木 隆） お諮りいたします。議案等調査のため、6月1日から6月10日まで10日間、休会いたしたいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（茂木 隆） ご異議なしと認めます。よって、6月1日から6月10日まで10日間、休会することに決しました。

---

○議長（茂木 隆） 以上で本日の日程は、全て終了いたしました。

本日はこれをもって散会し、来たる6月11日、本会議第2日を定刻に開議いたします。

ご苦労様でした。

午後 0時02分 散 会